

第1回日本癌治療学会市民公開講座

日時： 2010年5月15日(土) 13:00~15:30

会場： アクロス福岡 国際会議場
福岡市中央区天神 1丁目1番1号



がん治療の最前線

—手術機器の進歩と新しい分子標的薬 消化器がん，泌尿器がんを中心に

開会の挨拶

内藤 誠二 (一般社団法人日本癌治療学会理事，同広報・渉外委員会委員長，
九州大学大学院泌尿器科学 教授)

早期発見と適切治療

司会：夏越 祥次 (鹿児島大学大学院腫瘍制御学・消化器外科学 教授)

泌尿器がんの早期発見と治療法

中川 昌之 (鹿児島大学大学院泌尿器科学 教授)

食道がん・胃がん・大腸がんの診断と治療

掛地 吉弘 (九州大学大学院消化器・総合外科学 准教授)

がん内視鏡外科手術の最先端

司会：江藤 正俊 (熊本大学大学院泌尿器病態学 教授)

胃がんに対する内視鏡外科手術

寺島 雅典 (静岡県立がんセンター胃外科 部長)

泌尿器手術の最先端—腹腔鏡手術とロボット手術—

立神 勝則 (九州大学大学院泌尿器科学 講師)

新しいがんの薬物療法

司会：中野 修治 (中村学園大学大学院栄養科学部 教授)

新たな「がん」のおくすり，分子標的薬について

佐藤 温 (昭和大学病院腫瘍内科 准教授)

閉会の挨拶

内藤 誠二（一般社団法人日本癌治療学会理事，同広報・渉外委員会委員長，
九州大学大学院泌尿器科学 教授）

主 催：一般社団法人日本癌治療学会

後 援：厚生労働省，日本対がん協会，福岡県医師会，福岡市医師会，福岡県泌尿器科医会，福岡市泌尿器科医会

以 上